



みやぎ紫金草合唱団ニュース

通算 447 号

2023年/第8号/8月12日(土)発行/担当:佐藤/事務局:022-372-8277 岡村 <http://sikinsso.jimdofree.com>

☆☆ 平和を語り継ぐ三部作は、宮うたの原点として歌い続けよう ☆☆



「きらめく星のコンサート」を検索すると「1945年7月10日の仙台空襲を忘れず語り継ぐため、戦災復興展の一部として企画されたもので、毎年7月10日前後に開催されているコンサートです」(仙台空襲により焦土と化した仙台の戦後復興の記録を次世代に伝えるため、本市では毎年「戦災復興展」を開催しています。)とあり、今年第26回目です。

岡村さんが『きらめく星のコンサート』を仙台市が開催している」という話を宮うたに持ってきたのは、何年前になのだろうか? 「おば孫」を練習し始めていたことだけは何となく覚えている。すぐ出演しようと決め練習を始めたのだと思う。(検索していたら、小林さん指揮、上野さん伴奏でステージいっぱい的人数で歌っていた写真があった。)

その時私はなぜか実行委員になって会議に参加していた。実行委員長として会を取り仕切っていた方が「伊達忠敏先生」。55年前に私が教育実習生として「仙台一中」に行った時の指導教諭だった。七郷中学校に転勤した時には同僚としてとても心強かったことを覚えている。仙台文学館で働いているときに「伊達家の子孫の一人」として紹介された。今回展示物の一つに伊達先生のインタビューが紹介されていた。7月10日の体験、その後の様子を話されていた。

文章を読んだ後に「空襲で」を初めて練習した時のことを思い出した。小林さんから楽譜が渡され、歌詞を読み声に出して歌ったとき、空襲の日の朝の様子が想像でき、グサグサと心に入ってきたことは忘れられない。

「やくそくのうた」「あれから、今も」の合唱は大きな拍手をいただき、「心にしみた」の声もいただいた。

「—平和を語り継ぐ三部作—」は訴える力が大きい。私たちが歌い続けなければならない作品だと思った。(佐藤)

きらめく星のコンサート・雑花塾のコンサートに参加して

Å 川島 ひろみ

「みんなでつくる歌声広場」は北海道旅行のため不参加。皆さんと共有できず残念でした。

今回の「きらめく星のコンサート」は、事前の7月9日(日)・7月15日(土)の合同練習にも参加し、先生のご指導のおかげであやふやなところも再確認でき、当日約50人での合唱はすばらしく(北九州の時はいつも10数人での合唱でしたので)私は歌いながら酔いしていました。

リハの時に「へいわのうた」のせっかくの「せ」を「はっきりと」との松本先生からのご指導がありました。本番歌いながらきちんと歌えたなあ〜と思い、そこどころ松本先生が、首を縦に振られたように思えました。成功! 帰りの車の中で、珍田さんも「うん、先生、タテに首振られてたネ・・・」と、共有できうれしかったです。

残念だったことは、他の合唱団のステージを聞けなかったことでした。(註、一般のお客さんがたくさん来てくださったので、歌い手は席を譲らなければならなかったため=佐藤)他に11団体も参加されていたのに。

7月21日は「雑花塾のコンサートinせんだい〜今こそ、この時代を映しだす歌を〜」私は初めての参加でしたし、雑花塾そのもののことも知りませんでした。コンサートの4日前、チケットの売れ行き伸びず・・・石垣さんからの熱いメールを読み・・・「そうだ、私と同じ年代の人を誘ってみよう」とライン発信。夜のステージということもあり、パトナホールに近い友達のみをお誘いしてみました。当日1人キャンセルになり、4人の、友達夫婦、ママ友、高校時代の友達が足を運んでくれました。うれしかったです。それぞれ「楽しめた〜」「昔の歌声喫茶やバンドライブを思い出した〜」とのラインの返信ありました。キャンセルの友達も、「次回、川島さんのステージを楽しみにしてまーす、誘ってね。」との返信もうれしかったです。

北九州の時から山本忠生さん、忠やんのお名前だけはお聞きして、やっとお会いできました。ステキな歌声ですね。雑花塾の皆さんも、各々ステキな歌声とあたたかいコンサートだったなあ〜と私は思いました。イベントが重なる忙しい中、石垣さんはじめ、実行委員の皆さん、準備から当日まで大変だったと思います。お疲れさまでした。

さあ、次は日うた一札幌だあ!

「2024 全国教育のうたごえ祭典inみやぎ」8月24日(土) 25日(日)

日立システムズホール(旧青年文化センター)で開催決定・1人1役全員で歩き出そう

場所取りがとても難しい中、今回希望する会場がとれたということは、「とても幸先がいい」と勝手に思っている。実行委員会も第3回となり、話し合いが重ねられている。今回決まったことは、1日目(前日)23日金曜日は「フィールドワーク」、2日目24日土曜日は「合唱発表会」、3日目25日日曜日は「祭典(コンサート)」の日程である。祭典は、今まで4回行った「語り継ぐ平和と希望の音楽会」を踏襲するものとし、「宮城のうたごえ協議会」と共催することが、6日の「宮うた協議会運営委員会」で了承された。宮うたのたくさんの人々と一緒に、平和三部作の何曲かを歌い、全国に発信できることとなった。

やるからには成功させなくてはならない。大きな会場をいっぱいにしなくてはならない。みんなの力で!!

《レッスン記録・7月8日(土)》

S16 A11 T2 B3 松本先生 高橋さん 計34名

1) 歌声広場のCDを聴く。先生が直したい所2か所あるといった。(※1、※2)

2) 「UDAUBE」 13分

※一緒に歌いたいという気持ちにさせるように歌う。言葉を何度も読んでください。その日によっても違はずだから。今日は大ぶりの雨、雨の日は音が下がる。テンションをあげて歌うように。

3) 「あじさいの花」 31分

4) 「おとなっていいな」 10分

※1、リズムを直したい。3拍子が3拍子でないように聞こえる。ズンチャッタのチャッタの所があまりにできていない。(生活の中に3拍子を取り入れてください。「1日1回は3拍子で歩いてください」)

5) 「じいちゃんのねがい」 14分

※2、まえをむいて…の後「うわあーっと大きくなる」といい(宇宙に向かって広がっていくようなクレスシェンドができたらいいな、ここきれいになると素晴らしい。必ずやってね)

◎第4金曜日の練習開始時刻を「15時30分」に早める。

《レッスン記録・7月14日(金)》

S9 A7 T3 B2+熊谷さん 松本先生 高橋さん
計23+1名

1) 「UDAUBE(歌うべ) 紫金草の仲間へ」が正式名称です。意識して歌いましょう。 47分

2) 「じいちゃんのねがい」 15分

3) 「紫金草」 11分

※「小林立雄さん」が見学に来てくださり、即入団してくださいました。待望の男声・テノールです。

《レッスン記録・7月22日(土)》

S10 A9 T3+斉藤さん B3 松本先生 計26+1名

1) 体ほぐし・発声

2) 「あじさいの花」 27分

3) 「今 この時代に」 26分

4) 「おとなっていいな」 16分

5) 「じいちゃんのねがい」 15分

《レッスン記録・8月4日(金)》

S11 A8 T2+熊谷さん B3+俊さん 松本先生
高橋さん 計26+2名

1) 体ほぐし・発声

2) 「紫金草」 30分

3) 「おとなっていいな」 14分

4) 「じいちゃんのねがい」 20分

5) 「今 この時代に」 27分

6) 「ダニーボーイ」 13分

7) 「じいちゃんのねがい」 18分

※デジタル時計を見ながら時間を計っている。

「4:44、44」ぞろ目の瞬間を目にした。何かいいことがありそうでとても嬉しい。「5:55、55」も。



《今後の予定》

- ・8月18日(金) 13:30~「音楽部会」 夕練 15:30~17:30 うたごえセンター
- ・8月19日(土) 北海道に行く人の練習会 10:00~ うたごえセンター
- ・8月25日(金)・26日(土)・27日(日) 「日本のうたごえ祭典in北海道」 25名参加予定
- ・9月1日(金) 午後練 15:00~17:00 うたごえセンター
- ・9月2日(土) 事務局会議 10:00~ 第4回教育のうたごえ祭典実行委員会 13:30 うたごえセンター
- ・9月9日(土) 昼練 10:00~12:00 うたごえセンター
「宮城野うたまつり」13:00~「みかんの花咲く丘・おとなっていいな・じいちゃんのねがい」
- ・9月16日(土)・17日(日) 「東北のうたごえ交流会inふくしま」 福島県南会津郡只見町
- ・9月18日(月) 「華人の歌を歌う」会 18:30~ 仙台市シルバーセンター交流ホール

楽譜

「じいちゃんのねがい」「おとなっていいな」「へいわのうた」「みかんの花咲く丘」「今 この時代に」「ダニーボーイ」「平和の花 紫金草」「花によせて」

